

富山県気候変動適応センター

Newsletter

ニュースレター

第9号



気候変動と適応

地球温暖化の影響により、様々な気候変動が生じ始めており、今後も気候変動による影響は避けられなくなっています。

企業の経営においては、気候変動を緩和するカーボンニュートラルの実現に向けた取組みが求められると同時に、既に起こりつつある気候変動による悪影響を回避・軽減することにより、事業を継続し、従業員を守る「気候変動適応」の取組みが必要不可欠となってきています。



今回は、事業所における熱中症対策について紹介します！



作業環境の暑熱管理

- **作業環境の管理による熱中症リスクの低減**
 - ・発熱体との間に遮蔽物を設置する
 - ・直射日光を遮る簡易な屋根を設置する
 - ・ミストシャワー等により散水する
 - ・屋内の場合は通風、冷房設備を設置する
- **休憩場所の整備**
 - ・休憩場所は日陰や冷房により涼しい場所に
 - ・体を冷やすための物品や設備を準備する(氷、冷たいおしぼり、水風呂、シャワーなど)
 - ・水分、塩分補給のための飲料水等を備えつける

従業員の健康管理

- **水分・塩分の補給**
 - ・自覚症状の有無にかかわらず、作業の前後や作業中に定期的に摂取する
 - ・加齢や疾患によっては自覚症状に乏しい場合があるので注意する
- **日常の健康状態の確認**
 - ・風邪などの体調不良や睡眠不足、前日の大量の飲酒、朝食の未摂取は熱中症のリスクを高める

作業の管理・見直し

- **暑熱環境への順化**
 - ・暑熱での作業時間を徐々に伸ばすなどして、暑さに少しずつ体を馴らす
- **服装**
 - ・透湿性、通気性のよい服装や体を冷却する機能をもつ服装を着用する
 - ・直射日光下では帽子等を着用する
 - ・マスクを着用する必要のない場所ではマスクを外す
- **作業ロボットの導入等による軽労化**

働き方の見直し

- **夏季の勤務時間の見直し**
 - ・早朝や夕方～夜など、日中の暑い時間を避けて勤務する
- **時差出勤やフレックスタイム制、リモートワークの導入**
 - ・暑い時間帯の通勤や、混雑したバスや電車での通勤を避ける
 - ・従業員の密度を下げ、マスクを外せる機会を増やす

熱中症を発症した場合の対応

- **定期的に応急処置の訓練を実施**
- 現場での応急処置
- (1) 意識の有無を確認し、意識がない場合は救急車を要請する
 - (2) 涼しい場所へ移動する
 - (3) 衣服を脱がせ、体を冷やす(水をかける、うちわや扇風機の風にあてる)
 - (4) 水分や塩分を摂取する(回復しない場合や、自分で摂取できない場合は医療機関へ搬送する)

POINT!! 気温上昇により、熱中症のリスクが増大しています!

気温上昇による厳しい暑さで増加が予想される熱中症。富山県でも、21世紀末には年平均気温が約5℃上昇、猛暑日が約40日増加し、熱中症のリスクが高まると予想されています。従業員の健康を守り、事業を継続していくために、熱中症予防に取り組む必要があります。

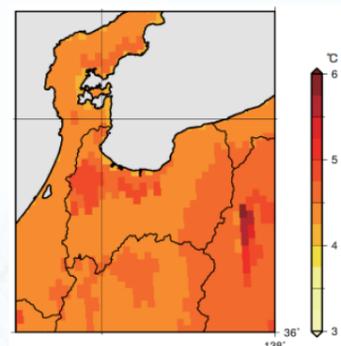


図 21世紀末(2076~2095年)における年平均気温の上昇予測(1980~1999年平均比)
(出典:富山地方気象台)

日常生活での熱中症への対策やそのポイントは「Newsletter 第2号」[☞](#)パンフレット「身の回りの気候変動を考えよう!」[☞](#)に掲載されています!



POINT!! 職場の熱中症対策について自主点検しましょう!

みなさんの職場での熱中症対策は万全ですか? 厚生労働省のパンフレット等を参考にして、自主点検しましょう。

パンフレット「職場の熱中症予防対策は万全ですか?」(厚生労働省) [☞](#)





地球温暖化対策に関する情報

気候変動適応情報プラットフォーム (A-PLAT)



国立環境研究所が運営する情報基盤で、気候変動適応策を進める際に参考となる情報をわかりやすく発信しています。

事業者向けには、「民間企業の気候変動適応ガイド」などの資料のほか、事業者の適応に関する実際の取り組み事例を多く紹介しています。



全国地球温暖化防止活動推進センター (JCCCA)



地球温暖化対策に関する普及啓発を行うことなどにより、地球温暖化防止に寄与する活動の促進を図ることを目的に、一般社団法人地球温暖化防止全国ネットが運営しています。地球温暖化やその対策についての情報提供のほか、普及啓発ツールの貸し出し等も行っています。



熱中症警戒アラート (環境省熱中症予防情報サイト)



環境省と気象庁は、熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に「熱中症警戒アラート」を発表しています。

熱中症警戒アラートや暑さ指数の情報をメール配信サービスやLINEでうけとることができます。



気候変動サポートデスクにご相談を！

富山県気候変動適応センターでは、気候変動適応に関する技術的支援に取り組んでいます。気温上昇や風水害の増加等、気候変動で困ったことがあれば、ぜひ当センターまでご相談ください。当センターが調査の上、回答いたします。

また、地球温暖化や気候変動適応に関する社内教育の実施や講師の派遣等も承ります。こちらも、ぜひご相談ください。

Newsletter ニュースレター 第9号

発行 富山県気候変動適応センター(富山県環境科学センター内)
Toyama Prefectural Climate Change Adaptation Center(TCCAC)

〒939-0363 富山県射水市中太閤山17-1

TEL:0766-56-2835 / FAX:0766-56-1416

URL: http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1730/kj00021662.html